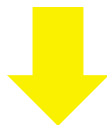


NHKさいたま放送局

「ラジオのサードプレイス化」

コロナ禍にラジオで子どもたちが悩みや心のモヤモヤを安心して吐き出せる場を



今年度から「ラジオのサードプレイス化」の取り組み開始



月に1回程度
「子どもを守るさいたま〜ずさん」のコーナー

- 県内の子どもたちの様々な生の声を伝える
- 埼玉ゆかりのゲストや専門家が悩みに答え一緒に解決策を探る

第1回（5月） ゲスト：花まる学習会 高濱正伸さん

コロナ禍の学校生活での悩み

コロナ禍で学びを維持するには

第2回（6月） ゲスト：小児科医 峯真人さん

大学の友達との交流なく苦しい

起立性調節障害で勉強に遅れ

第3回（7月） ゲスト：ラッパー 晋平太さん

夏休みに思いっきり遊べない

コロナ禍でためた思い吐露できず

第4回（9月） ゲスト：「こども六法」著者 山崎聡一郎さん

SNSでの悪口きっかけに不登校

SNSいじめから抜け出したい

SNSいじめを受けた後に娘が自殺した両親の思い

第5回 10月15日（金） 午前11：00～

ゲスト：埼玉医科大学病院産婦人科 高橋幸子医師

テーマ：子どもの性教育

※当日18時頃から「らじる★らじる」にて聴き逃し配信

全国で視聴可能

①子どもたちに放送を届けきる

子どもたちからより多くの声が寄せられる場になるよう工夫
双方向の番組に

②地域との連携

自治体や大学、民間団体それに企業などと連携
地域課題の解決につなげたい